

科学的思考の基盤

基礎分野

授業科目	倫理学	講師	氏名	村田 育也	開講年次	単位・時間	
			所属	大学			
			実務経験	教授	1 年次 前期	1 単位 15時間	
科目のねらい	社会的な規範を基に、人間の存在や価値観、考え方、見方を学ぶ。また医療における倫理を理解し、看護師として遵守すべき倫理を考察することができる。						
到達目標							
知識・技術	1. 倫理とは何かを理解し、説明できる。 2. 内的規範と外的規範について理解し、説明できる。 3. 倫理原則について理解し、説明できる。						
思考 判断・表現	1. 規範を基に看護師としての責任感や、義務感について自己の考えを述べることができる。 2. 看護学生として知識を活用し、倫理について探求する行動を示す。						
主体的学習態度	1. グループディスカッションでは自らの意見を積極的に発言できる。 2. 積極的にコミュニケーションをとろうとする行動がみられる。						
科目評価	レポート評価 50% 定期(筆記)試験50% 合計100%						
テキスト	看護のための生命倫理(ナカニシヤ出版)						
参考文献							
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項
		講義	演習	その他			
1	倫理とは・価値とは	○			村田 育也	医療安全 看護学へようこそ 看護研究 在宅看護総論 こころと精神保健 看護倫理	倫理に関する用語について事前に調べておく。また自らの考え、意見を積極的に述べよう
2	命は誰のものか①(安楽死)	○	○				1章:以下該当するテキストの箇所をあらかじめ読んでおくこと。
3	命は誰のものか②(減胎)	○	○				2章
4	命は誰のものか③(医療資源の配分)	○	○				9章
5	命は誰のものか④(治療拒否)	○	○				10章
6	いつ人間になるのか(墮胎)	○	○				直接該当する箇所はないが、2章と8章を参考にしてください。
7	人間とは何か1(体外受精)	○	○				直接該当する箇所はないが、2章と4章を参考にしてください。
8	人間とは何か2(DI)	○	○				5章